

町の生活情報紙  
— HIDE PUBLIC RELATIONS —

# 広報 **いいい** で

12

8, December  
2011  
Vol.1017

## 町民の冬の生活を守るために

町直営のオペレーターとして主に学校などの公共施設の除雪作業にあたる後藤仁さん(右・萩生)と長岡利英さん(左・中)。「安全第一に、町民の皆さんに喜ばれる仕事をしたい」と決意を話す



- 03 **レポート◎でんでんから地域へ!**  
～でんでんの1日を密着取材～
- 08 **まちかどNEWS**  
最上川さくら回廊/第14回いいで秋の収穫祭/飯豊公園  
パークゴルフ場完成/第1回飯豊町若者団体の集いほか
- 10 直伝おふくろの味
- 11 子育てファイル/あ～す図書室情報
- 12 ようこそ!わたしたちの倶楽部に/町長の見て歩き
- 13 健康ikiiki
- 14 **町民総合センター「あ～す」開館20周年記念式典**  
町歌を制定 音楽からのまちづくりは後世へと続く
- 15 緑のふるさと協力隊通信/がんばりの軌跡/手ノ子スキー  
場オープンのお知らせ
- 16 お知らせ/戸籍の窓/人の動き/編集後記
- 18 **日本一の観賞植物誕生の軌跡**  
片桐康之さんが愛知豊明花き地方卸売市場品評会大賞受賞
- 20 **町宝いいで**～岩倉神社 木造不動明王立像～

## 町のホームページから さらに情報を!

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。  
大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。  
どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



[www.town.iide.yamagata.jp](http://www.town.iide.yamagata.jp)



### 今月の

### 表紙

#### 安全第一に、そして きめ細やかな除雪を

11月15日、役場除雪格納庫で除雪作業安全祈願祭が行われました。除雪オペレーターなど関係者約30名が集い、この冬の無事故を祈願しました。あいさつに立った後藤町長は、オペレーターの皆さんの早朝作業をねぎらうとともに、「安全第一に、そして住民の皆さんの要望に応えられるよう、きめ細やかな除雪に努めてください」と呼びかけました。



the most beautiful  
**villages  
in japan**

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。  
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。



### 8:30～ 送迎

家族の方に見送られ、でんでんへ送迎車で登所



### 9:30～ 朝のミーティング

それぞれの体調を報告し合った後で、今日一日の仕事内容を確認



### 9:40～ 午前の作業

班に分かれ、さをり織り、銅線作業、箱折り、空き缶つぶし作業に従事



### 11:45～ 昼食・休憩

おかずとみそ汁は、隣の学校給食共同調理場から。給食費は各自負担



### 12:45～ 午後の作業

午後は、国保診療所・町健康福祉課の清掃作業と所内での生産活動に従事



### 15:15～ 終業のミーティング

所内の清掃、作業日報の記入をして、最後に今日の成果を各自が報告



# report でんでんから 地域へ！

our welfare center Denden



## でんでんの1日を密着取材

開所から2年目を迎えた飯豊町福祉事業所「でんでん」。現在は、町内外から7名の方が利用されている。利用者の皆さんは、それぞれにハンディキャップを抱えながらも、社会参加と自立を目指して就労・生活訓練に励んでいる。

利用者の皆さんのがんばりと、それを支える人たちを密着取材した。



### ハッピーベア

さをり織りで作られたぬいぐるみ「ハッピーベア」。長井市の「すぎな」と「でんでん」の利用者や協力者の方々と作られた人気の授産製品の1つ。授産製品の売上金は利用者の賃金や福利厚生に充てられる。

# 「チャレンジド」

[challenged]  
近年アメリカで、「障がいを持つ人」として使われている言葉。「神様から試練に挑戦する使命を与えられた人」を由来とする。障がいを持つからこそ体験するさまざまな事象を自分自身のため、あるいは社会のために生かしていこうという意味で日本でも用いられてきている。

report\_1  
**でんでんの1日を密着**



## すぎなのノウハウを生かす

町民総合センター「あゝす」と健康福祉センターが立ち並ぶ椿地内の一角に飯豊町福祉事業所「でんでん」はある。

でんでんは、障がいを持つ人たちの社会参加と就労支援を目的に平成22年4月に開所した町の施設だ。置賜地域には、でんでんのような就労継続支援B型事業所（利用者が雇用契約を結ばず比較的自由に働ける事業所）は25施設あり、地域の障がい者福祉の拠点となっている。

でんでんの運営を担うのは、指定管理者である特定非営利活動法人すぎな。長井市森に「福祉支援センターすぎな」を開所し、障がい者の生活介護や就労支援活動を行っている。すぎなと兼務ででんでんの施設長補佐を務める風間孝子さんは、「すぎなとでんでんは兄弟のような関係。互いの良い部分を共有し、利用者の所得向上につなげていきたい」と話し、さをり織りをはじめ、これまですぎなが培った就労支援のノウハウをでんでんに惜しみなく注ぐ。

今、でんでんには7名の方が通所している。町内から5

人、町外から2人。年齢層は20歳代が中心だ。

## 仕事へのチャレンジ

朝8時半、職業指導員の小林高広さんが運転する送迎車がでんでんを出発。町内の利用者を順次に迎え、最後に長井市内の佐藤聖美さんが車に乗り込む。車窓の外では母親の純子さんが笑顔で聖美さんに手を振っていた。

「娘は休むことなく、楽しみにして通っているようです。心を落ち着かせて仕事ができるようになって欲しいと願って毎朝見送っています」と純子さんは、でんでんの生活に期待を寄せている。

次々と登所してきた利用者に生活支援員の菅千秋さんと高橋美穂さんが「おはよう」と声を掛ける。利用者7人と職員3人の全員がそろい、朝のミーティング。それぞれの体調を報告し合った後で、今日一日の仕事内容を確認する。さをり織り、箱折り、銅線作業、空き缶つぶし作業、国保診療所・町健康福祉課の清掃。誰が何をするかも、この場で職員の方から伝えられる。

仕事は、班に分かれて従事し、納期のあるものについて

は作業の進み具合などを見て割り振りを決める。

「利用者の方には、同じ仕事だけをしてもらうのではなく、できるだけ今ある一通りの仕事に関わってもらうように配慮しています。いろんな仕事に挑戦し、可能性を広げてもらいたいからです」と支援員の菅さんは話す。

置賜総合支庁西庁舎1階にある「ふれあいショップ『愛べ』長井」の仕事もまた利用者にとっては新たな仕事への可能性を広げる取り組みの一つだ。「愛べ」は、長井市に拠点を置く4つの福祉事業所の利用者が交代で売店の仕事に当たっている。毎週水曜日がでんでんの当番の日。同所の利用者、阿部沙登美さん（萩生）と鈴木利奈さん（椿）がその仕事を担っている。

「二人とも最初は『いらっしやいませ』の声も出なかった。でも仕事を重ねていくうち、初対面のお客さまにも声を出して対応できるようになった」と担当する支援員の高橋さんは成果を話す。多くの人との交わりと経験の積み重ねが、障がいを持つ人にとって大切なことだとわかる。でんでんの車庫では、空き

缶つぶし作業が行われていた。作業していたのは、今年4月に入所したばかりの佐藤泰喜さん(中)。指導員の小林さんが空き缶を缶つぶし器の中に一つ入れ、泰喜さんがペダルを踏んで、ぐしゃりとつぶす。それだけの作業。しかしこれは、泰喜さんにとって、でんでんで得た成長の証なのだ。「入所したときは、足の力が弱くこの作業ができなかった。でも今は訓練を積み、踏み込む筋力がついた」。そう言っている小林さんが泰喜さんのがんばりを称えると、うまく言葉が出ない泰喜さんは、代わりに満面の笑顔を返した。

### 行動で教える仕事への姿勢

午後12時45分。昼食と着替えを済ませ、隣接する国保診療所・町健康福祉課の清掃作業が始まる。午後1時半の診療開始前までには掃除を完了しなければならぬ。利用者4人、職員2人の6人体制。診療所内には診察室をはじめ、レントゲン室、事務室、トイレなどたくさんある部屋があり、効率的に仕事をこなさなければ終わらない。モップがけ、雑巾がけ、掃除機、ガラス磨き、トイレ掃除、ごみ集め：



仕事は楽しい。  
診療所のお客さまや先生に  
きれいにしてくれてありがとうって  
言ってもらったときは、とてもうれしかった。

職員の方が、次々と担当を割り振ると、皆が一斉に作業を開始した。私語は一切ない。みんなもくもくと働く。同伴の小林さんも皆さんも掃除用具を手に、一緒になって汗を流す。障がいを持つ人と一緒に体を動かし、行動で示す方が、仕事に対する姿勢ややり方を伝えるのに言葉よりもずっと効果的だと考えるからだ。

休憩時間、沙登美さんと利奈さんに仕事は大変でないかと尋ねてみた。「仕事は楽しい」と二人は声をそろえ、戸惑うことなく答えを返した。

「診療所のお客さまや先生にきれいにしてくれてありがとうって言ってもらったとき」と沙登美さんは言い、利奈さんは、「『愛べ』の仕事も楽しいけど、でんでんでの仕事は仲間がいるからもっと楽しい」と声を弾ませる。二人は仕事に生きがいを感じていた。

でんでんの終業時間午後3時30分はあつという間にやってきた。

一人一人の個性を受け止めながら、でんでんでは利用者と職員が手を取り合い、チャレンジの日々を送っていた。

## interview 円滑な運営の支援を目的に発足

でんでん保護者会会長 佐原一治さん (小白川)



今年4月に「飯豊町福祉事業所でんでん保護者会」を発足しました。目的は保護者間の連携を深め、でんでんの円滑な運営を支援していくことです。今年の活動としては、9月のめざみの里祭りと11月の収穫祭において、すぎな・でんでんの授産製品販売ブースを出店し、そのお手伝いをさせていただきました。多くの市民の皆さんに関心を持ってご購入いただきました。大変うれしく思いました。

開所前までは、入所してどんな仕事があるだろうかと心配しましたが、職員の方々の努力と町の協力のおかげで、活動は広がりを見せており、保護者として安心していきます。でんでんは家庭的な明るい雰囲気があり、親しみやすさがあります。また、送迎と給食があり、家族にとってはとても助かっています。私たちも町の障がい者福祉の拠点としてでんでんが成長できるよう全面的に協力していきます。

report 2

**でんでんの就労支援・生産活動**

# 「<sup>チャンス</sup>チャレンジする機会を広げたい」

でんでんは、障がい者の方の「働く生きがい」、「社会参加の喜び」の機会を広げることに力を入れている。下記は日常の活動の一部。町民の皆さんへ空き缶・銅線の収集に協力を呼びかけている。



## 国保診療所・町健康福祉課清掃作業

町からの業務委託を受け、健康福祉センター内の国保診療所・町健康福祉課の清掃作業を請け負っている。モップがけ、掃除機がけ、トイレ掃除、ガラス磨き、ごみ集めなど作業を分担しこなしていく



## さをり織り

決まりごとの一切ない、自由な自己表現を目的とした織物。さをり織りを使ったぬいぐるみ、マフラー、バッグなどを授産製品として生産・販売し、売上金を利用者の賃金や福利厚生に充てている



## 空き缶つぶし作業

一般の家庭や事業所から出た空き缶を回収。利用者が缶をつぶし、スチール缶とアルミ缶に分けて業者に買い取ってもらう。でんでんでは、町民の方からの提供をお願いし、連絡があれば回収にも伺う



## 銅線作業

ケーブルから銅線を抜き取り、業者に買い取ってもらう。町内外の電気事業所から不要になったものを無償提供してもらい従事。家電のコードやAVケーブルからも収集でき、広く提供を募っている



## 箱折り

現在は、カタログギフトを包装する化粧箱づくりを請け負っている。折り順を厳守し、しわができないよう一順一順丁寧な作業が求められる。また納期も定められているので計画的な生産も必要



## ふれあいショップ「愛べ」長井

長井市に拠点を置く4つの福祉事業所の利用者が交代で売店の仕事に当たる。場所は置賜総合支庁西庁舎1階。「愛べ」は、置賜地域の福祉施設の授産製品販売促進と雇用の場として期待されている

飯豊町福祉事業所「でんでん」に関する問合せ先／町健康福祉課福祉室 ☎86-2233 でんでん ☎87-0886

### 町で共に暮らしていくために

平成23年3月末現在、町内では533人の方が身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳の交付を受けている。身体障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がいなどとそれぞれに障がいは異なり、生活になんらかの支障を抱えている。町民として基本的な人権が保障され、保健、医療、教育、就労などあらゆる分野で平等に生活を送れるように行政は支援していかねばならない。

その実現を図るのが「飯豊町障がい福祉計画」だ。計画では「障がいのある人もない人も、一人ひとりがその能力、環境に応じて主体性を発揮し快適な生活を共に送ることができる地域社会の実現」を目標に掲げる。具体的な施策として町では、障がい者や家族からの相談を受け付け、直接支援する業務や日常生活用具の給付、福祉タクシー券の交付など、さまざまな事業を展開している。

障がい者に対する支援策は、その人の置かれている家庭事情や経済状況、障がいの程度などでも大きく変わる。町健康福祉課福祉室では、「障がいの悩みを家族で抱え込まず、どんどん町に相談して欲しい」と呼びかけている。

障がい福祉に関する問合せ先／町健康福祉課福祉室 ☎86-2233



特定非営利活動法人すずな副理事長

## 樋口 詔雄さん (萩生)

ひぐち・てるお ●平成21年に町障がい者関連活動連絡会を結成し、会長としてでんでん設立の中心的役割を果たす。長年にわたり知的障がい者相談員も務めている。自営業。69歳

とが望ましいと考えたからです。そんな願いが込められていることを地域の皆さんにも理解していただければと思います。

今後のでんでんの運営にあたっては利用者の増加が不可欠です。15名以上まで増えなければ、職員の人件費をカバーできるまでに運営は安定しませぬ。と同時に、利用者が増えることで所内の作業場所が狭くなり、伸び伸びと仕事をする環境の維持が難しくなるといふジレンマも抱えています。今後利用者が増えた場合の対応を町と話し合っていく必要があると考えています。

障がいを持った子どもを授かり、38年間育ててきた経験から、保護者の皆さんの心労は痛いほどわかります。保護者の方が最も案ずるのは「わが子の将来」ではないでしょうか。養護学校を卒業し、その後の進路をどうするか。そんな不安を解消すべく、障がいを持つ人たちが、親元で暮らしながら就労に励むことが出来る場として、でんでんは建てられたのです。

でんでんの建設に当たっては、立地場所の要望も町に伝えてきました。それは町民の皆さんが生活する中心の場所に建てて欲しいということでした。健常者と交わりの多い場所で、地域とかがわり合いを持ちながら、福祉事業所として成長していくこ

## 町民の皆さんにもでんでんを支えてもらいたい

これからの課題としては、世話をする家族の肉体的な負担軽減があります。お風呂に入れるだけでも年老いた親にとっては大仕事です。近隣市町と連携し、障がい者のためのケアハウスができることが今望まれています。

町民の皆さんには気軽にでんでんに足を運んでいただき、一緒にさをり織りを体験してもらったり、ボランティアというかたちで、就労や生産活動の一部を手伝ってもらうなどして、でんでんとその利用者を支えていただければ幸いです。

report\_3

インタビュー

## 「地域社会とでんでん」

今後のでんでんと地域とのかかわりは、そして町の障がい者福祉はどうあるべきか——。運営に携わる2人から将来像などを伺った



特定非営利活動法人すずな施設長理事(兼)飯豊町福祉事業所「でんでん」施設長

## 鈴木 英次さん (長井市)

すずき・えいじ ●平成20年4月より現職。それ以前は長井市職員として市福祉事務所所長、市社会福祉協議会事務局長などを歴任。長年にわたり福祉部門に携わってきた。64歳

## 地場産業とかかわり合いながら、就労に挑戦を

います。社会の中に混じり、一年を通してできる仕事は、利用者にとってとても有益だと考えます。

現在、利用者の方が就労で得られる賃金は月額1万円程度です。これを3万円まで伸ばしていくのが、私たちの当面の目標です。障害年金と合わせると、最低限自活できる金額です。そのためには、農業・工業・商業問わずあらゆる町の産業の中で、でんでんに役立つことがあれば、ぜひ教えていただきたいと思っています。人員や個々の能力、設備面などから対応できないこともあるかもしれませんが、就労に挑戦する機会を私たちに提供していただければと思います。町の地場産業にとって「でんでんは必要不可欠な存在」と言ってもらえるようになったときこそが、福祉事業所としての価値が見出せるものと考えます。

障がい者が地域で安心して暮らすには、障がい者専用トイレの数や交通手段の確保など、ハード面での課題はまだまだまだたくさんあります。住民の皆さんや行政と協力し、一つ一つを克服していきたいものです。

まちかどニュースは、皆さんの広場です。  
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。  
役場総務企画課総務情報室まで ☎72-2111内線222



### 最上川さくら回廊

## 黒沢地区自然観察学習園に植樹

11月5日、黒沢地区の自然観察学習園で、「最上川さくら回廊」の植樹式が行われました。最上川を中心に美しい桜並木づくりを目指そうと、山形新聞・山形放送が企画。住民など約90人が参加し、園内にシダレザクラ10本を植樹しました。参加者からは「親子で植えた桜の木が、年月をかけて大きく成長するのが楽しみ。満開の桜が咲くこの場所が、笑顔と明るい声があふれる地区の憩いの場となって欲しい」と来春の開花を待ち焦がれる声が聞かれました。

### 第14回いいで秋の収穫祭

## イベント盛りだくさんで盛況



11月3日、町民総合センター「あ〜す」で、いいで秋の収穫祭が開かれました。会場には町内産農産物の即売テントが並び、お目当ての野菜や果物を買おうと多くのお客さまでにぎわいました。また、アイデア料理コンテストや米沢牛の試食など多彩な催しも行われ、にぎわい再現プロジェクト委員会が企画した「きき米コンテスト」には、賞品の新米つや姫を目指して参加者の列が出来ていました。

### 全国秋の火災予防運動・高齢者世帯防火活動

## 火元をしっかりと確認



11月9日と10日にかけて、民生委員児童委員、女性消防団員、消防署飯豊分署職員3者連携による高齢者世帯への防火活動が行われました。中・萩生・椿・手ノ子・高峰地区の11世帯を訪問し、ストーブの使い方や住宅用火災警報器の設置状況などを細かく確認。その後、火災予防のポイントを説明しました。高齢者の方の中からは、「足が不自由なので、訪問してもらっての指導は助かります」との感想が聞かれました。





## 飯豊公園パークゴルフ場完成

## 宝くじ助成事業を活用し整備

10月31日、椿地区の飯豊公園にパークゴルフ場が完成しました。地域の活性化を目的に、椿区民会(佐原正会長)が主体となって事業を進め、約1.5%の園内に18ホールを整備。誰でも気軽にプレーできるようボールやクラブなどの用具もそろえました。事業費は約250万円で、宝くじ助成事業を活用。佐原会長は、「散居集落の眺めや文学碑もあり、ほかにはない楽しみいっぱいコースができました」と完成を喜びました。オープンは芝生の生えそろう来春の予定です。

## 第1回飯豊町若者団体の集い

## 輪を広げ、連携し、にぎわいを



11月21日、しらさぎ荘で、「飯豊町若者団体の集い」が開かれました。町内の若者団体の連携を深め、まちづくりの活力にしようと、にぎわい再現プロジェクト委員会再発見部会が企画。呼びかけに応じ22団体、37名が参加し、定期的な集会の開催や共有の情報紙発行などの提案が承認されました。同部会リーダーの木村朋弥さん(椿)は、「これを機会に町民の輪を広げ、にぎわいを創造したい」と意欲を話されました。

## 山形県飯豊少年自然の家開所30周年記念式典

## 「野性と冒険」を青少年たちへ



山形県飯豊少年自然の家は、今年で開所30周年を迎え、その記念式典が11月19日、同所で行われました。歴代所長など関係者約55名が出席。式辞の中で長沼誠所長は、東日本大震災による原発事故を受けて避難所の役割を果たした経過を踏まえ、「飯豊町をはじめとする地域の皆さんの支援のありがたさを実感しました。これからも地域に愛されるよう施設を充実させていきます」とさらなる飛躍を誓いました。



11/20

小白川地区内消防団と地区住民との合同消防訓練(小白川地内)



11/13

自主防災組織推進セミナー(あ～す)



11/12

白川ダムビジョン推進会議自然観察会(中津川地区・尾播山)

## 直伝おふくろの味

野菜の味をとことん引き出す  
五目きんぴら

## 【材料】(5人分)

◇ゴボウ	1/2本
◇ニンジン	1/2本
◇干しシイタケ	2枚
◇ピーマン	1個
◇平コンニャク	1/3枚
◇鶏ムネ肉	少々
◇白ゴマ	少々
◇油	大さじ1杯
◇しょう油	大さじ1杯
◇みりん	大さじ1/2杯
◇塩	少々

## 【作り方】

- 1 ゴボウ、ニンジン、ピーマン、コンニャクを千切りにする。干しシイタケは水で戻し、固く絞って同じく千切りにする。鶏肉は細かく切る。
  - 2 コンニャクを鍋でからいりする。
  - 3 ②に油を入れ、ゴボウ、ニンジン、干しシイタケ、鶏肉をいため、火が通ったら、しょう油、塩、みりんを味付けし、さらにピーマンを加えて少しいためる。
  - 4 ③にひねりゴマをかけ、混ぜ合わせて出来上がり。
- ※ひねりゴマ…いりゴマを指先でつまんでぎゅつとひねりつぶしたもの



手ノ子地区  
食生活改善推進員  
中村文子さん

一品でたくさん野菜を取る  
ことができる定番料理です

この料理は、収穫期を迎えた秋になると必ず作る我が家の定番料理です。材料に使ったゴボウとニンジンは自分の畑で栽培したものです。

ゴボウは、枝分かれた部分のゴボウを活用し、料理する際は金たわしでこする程度で、皮はむかずに使います。そうすることでゴボウの味を最大限に引き出せます。シイタケは生よりも干しシイタケを使用した方がしつかり味が出るようです。

料理のポイントは、手早くいためることです。煮るようにはだらだらいためてしまうと、野菜のパリパリした食感を損なってしまいます。

材料はほかにも大根の千切り、豚肉などを使ってもおいしいです。

きんぴらは一品で多くの野菜の栄養を取ることができるので、お子さまから高齢者の方までお勧めできます。



### こどもみらい館の予定表 (12月・1月の日程)

12月9日(金) 10:30～	ほのぼの講座
14日(水) 10:30～	あそびの広場
16日(金) 10:30～	栄養士さんの指導
21日(水) 10:30～	かんがるー広場
22日(木) 10:30～	クリスマス会 (要予約)
1月11日(水) 10:30～	おはなし広場

### クリスマス会

12月22日(土) 10:30～  
こどもみらい館



お友達と一緒に歌って、踊って一足早いクリスマスを楽しみましょう。準備の都合上、16日(金)までお申し込みください。

episode

子育て応援  
kosodate  
ouendan  
談

### 歌を聴くとよみがえる思い出 「かけがえのない日々」

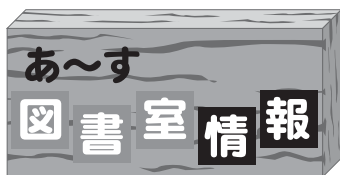
卒園式でよく歌われる歌の一つに『さよなら僕たちの保育園(幼稚園)』がある。その中の歌詞「何度笑って 何度泣いて 何度風邪をひいて…」という部分にいつもジーンときてしまう。

家事や育児をしながら仕事をしていると、どうしても子どもが風邪などの病気になったときにどうしようかと困ってしまう。職場に迷惑をかけながらお医者さんに連れていったり、仕事で疲れているのに夜中も看病に追われたり…。

でも、思うようにいかなかったり、大変な思いをしたりするからこそ、子どもが成長したときの喜びはそれだけ大きいのだろう。この歌を聞くと、子どもと無我夢中で駆け抜けてきた時間がかけがえのない大切なものに思えてくる。みなさんにもそんな瞬間があるのでは？

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日  
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



### 今月の おすすめ図書



児童図書

#### 「トラのじゅうたんになりたかったトラ」

ジェラルド・ローズ/文・絵  
岩波書店

やせこけたトラは、宮殿でごちそうを食べている王様と家族がうらやましくてたまりません。ある日、トラはとんでもないことを思いつき…。

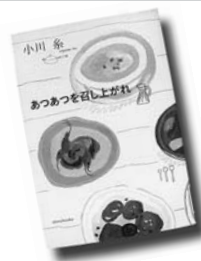


児童図書

#### 「頭のいい子を育てるおはなし366」

主婦の友社/編 主婦の友社

1日の終わりにはおはなしをひとつ。昔話や童話、伝記、落語、詩など。およそ3分で読めるおはなしを、すべての漢字にふりがなをふって収録しました。



一般図書

#### 「あつあつを召し上げれ」

小川糸/著 新潮社

ある時ふいに訪れる、奇跡のような食卓。大好きな人と一緒に食べる飲んだりや幸福な食事の情景を織り込んだ、深い感動を誘う7編の物語。



一般図書

#### 「「人と上手につき合える子ども」に育てる36の処方箋」

榎本博明/著 主婦の友社

ノートや引きこもり、いじめなどコミュニケーション能力の乏しい若者が増えている状況を踏まえ、これからの子育てに必要な36の処方箋を説く。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日・年末年始
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

# ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



和太鼓

## 出羽之國飯豊山白流太鼓保存会

- ◆代表者／小松要一さん(萩生)
- ◆会員／15名
- ◆練習日時／毎週本曜日 19:30～21:00
- ◆練習場所／町民総合センター「あ～す」
- ◆会員募集対象

経験・年齢・性別・住所問わず誰でも

●出羽之國飯豊山白流太鼓保存会への入会・見学などのお問い合わせは、町民総合センター「あ～す」まで☎72-3111

### ◆ピアーール

町民総合センター「あ～す」を拠点に活動する出羽之國飯豊山白流太鼓保存会。“音楽からのまちづくり”構想に合わせ、平成5年に設立されました。寺内タケシさんが当時作曲された「出羽之國飯豊山白流太鼓」は、力強さと優しさを併せ持つ太鼓曲です。保存会の活動は、イベントのアトラクションでの演奏が中心。小松会長は「お客さまの前で力いっぱい表現できること、そして仲間の演奏と調和してステージを作り上げたときの達成感が和太鼓の魅力です」と話します。初心者の方大歓迎！興味のある方は体験しに「あ～す」へぜひお越しください。



◀小松要一さん

小松さんにとって和太鼓とは…  
音の和ででき、  
仲間の和ででき。

「ひとり酒」

天気予報は明日から雪になると繰り返して伝えてくる。雨だれの音がしなくなると、雨が止んだのかと窓を開ければ外は雪に覆われている。そんな季節を迎えた。

東北の人間が酒に強いのは、冬の寒さを忘れるためか、雪に埋もれる孤独から逃れるためか。こんな飲み方は身体に悪いと思いがちなのになかにならぬに流し込む。いつもの年の瀬であれば、年末や年始用の食材の準備で三陸や宮城、福島漁港は活気に溢れていたはずである。雪が舞う冬の荒海を目の前に、去年までとは確実に違う決意を胸に立ち尽くす人々がいる。慣れない仮住まいで不安な日々を過ごす人々がいる。酒はそんな時の人の心を癒してはくれないのだろうか。

飯豊はどぶろく特区の町だ。そしてこくわワイン造りの町である。老舗の造り酒屋でも仕込みが続く。この数日、立て続けに新酒の発表会があった。今年の新酒の出来栄はどうか、観光客の入り込みはどうかなどどにぎやかに酒杯を傾けた。人を

呼び込む明るい酒飲みは実にいい。わだかまりが消え、和み、安らぐ。

どぶろくを原料にしてまんじゅうや最中、ケーキ、どぶ漬け山女魚の寒風干しなどが作られていて、それに今年から本格的などぶろくアイスクリームとこくわのスパークリングワインが加わった。手づくりの酒からたくさんの特産品や土産物が作られ楽しめる。潤い、また、人を惹き寄せる。それは地域おこしの素晴らしい成果である。

ただ、安らぎは、仲間とわいわい飲む酒ばかりではない。ひとり静かに盃を傾ける、そんな酒はもつといい。『悲しい酒』『舟唄』『酒よ』などの名曲はひとりで飲む酒の情景から生まれた。わが町にはひとりで飲める場所は意外に少ない。屋台などここでは無理だろうか。自宅で晩酌をやればいいのかと思うが暖簾の先の居心地は、また違うのである。

今年の冬は特別な冬である。みんながみんなのために生きようとの絆を噛みしめ合った年。つまずき傷ついて知る人の情、そして「ひとり酒」。

## 連載 随想

# 町長の見て歩き

31

後藤 幸平

【お詫びと訂正】先月号に掲載しました「町長の見て歩き」の中に誤りがありました。上勝町は、香川県ではなく、正しくは徳島県でした。お詫びして訂正いたします。



Karte ⑦

脳卒中予防10カ条 その6

万病の 引き金になる 太りすぎ

health column

このコーナーでは、健康に関する身近なテーマを取り上げ、町民の皆さんが今すぐできる健康づくりを提言します。

肥満ってなに？

肥満とは、使うエネルギーよりも食べ物からのエネルギーが多く残り、余ったエネルギーが体脂肪として蓄えられた状態です。

肥満者の割合は、男性は30歳代から急激に増加し、女性は加齢とともに増加する傾向があります。

肥満には、お尻や太ももなどの下半身に脂肪がつく皮下脂肪型肥満とお腹の中に脂肪がつく内臓脂肪型肥満があり、特に内臓脂肪型の場合、健康に悪影響を与えます。内臓脂肪が蓄積すると、脂肪細胞から悪玉の生理活性物質の分泌が増え、糖尿病、高血圧、脂質異常症などの生活習慣病を悪化させるからです。

肥満解消には

肥満度を把握する指数としてBMIがあります。身長と体重から計算でき、その値が22であると、最も病気になる確率が低く、健康的とされています（下の計算式参照）。

次に適正エネルギー量を把握します（下の計算式参照）。適正エネルギーとは、適正体重を維持し、日常生活が支障なく営めるエネルギー量をいいます。摂取エネルギー量より消費エネルギー量が大きいと、体の脂肪組織に蓄えてあ

る脂肪を分解してエネルギーに変えるため、体脂肪が減少します。

逆に、食べ過ぎや欠食などの乱れた食生活は、内臓脂肪を蓄積する要因となります。

肥満の解消は、エネルギーだけに注意すればいいというものではありません。バランスよくいろいろな食べ物を食べることが大切です。特に、野菜・海藻・きのこ類に含まれる食物繊維は、肥満解消の強い味方です。満腹感を得られることで、食べすぎを防ぐ効果と、余分な糖分や脂肪分と一緒に排泄する働きがあります。

一日三食きちんと食べ、間食や飲酒は適量を守ることが第一です。

生活に運動を取り入れよう

先ほど述べたように内臓脂肪を効率よく減らすには、食べすぎを防ぐこととあわせ、身体を動かすことで消費エネルギーを増やすことが重要です。

運動は、高血糖、脂質異常、高血圧などの改善や予防にも効果的です。体の中に十分な酸素を取り込みながら効率よく脂肪を燃焼させる、有酸素運動（歩く・自転車・水泳・体操など）が特に効果的です。

冬は家にこもりがちな季節です。生活に積極的に運動を取り入れる工夫をしていきましょう。

あなたのBMIと必要なエネルギー量は？

① BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

② 1日の適正エネルギー量 = 身長(m) × 身長(m) × 22 × 身体活動量

※適正エネルギー量の計算式は成人期の目安です。年齢・性別・肥満度・運動量などによって異なります

【例】男性 / 身長170cm / 体重67kg / 47歳 / 事務職  
 $67\text{kg} \div 1.7\text{m} \div 1.7\text{m} = 23.1$  (BMI)  
 $1.7\text{m} \times 1.7\text{m} \times 22 \times 30\text{kcal} = 1,907\text{kcal}$  (1日の適正エネルギー量)



■BMI判定表

やせ	18.5未満
正常	18.5～25.0未満
肥満	25.0以上

■身体活動量の目安

軽い	デスクワーク・主婦など	20～30kcal
普通	立ち仕事が多い職業	30～35kcal
重い	力仕事が多い職業	35kcal以上

すこやか川柳  
優秀作品を紹介

田んぼ道 おばあちゃんと  
押し車  
(第一小5年 本間唯)

減塩で 内服いらず 健康家族  
(第一小5年 後藤吏穂)

ジョギングで ぼくはキントレ  
パパは肉トレ  
(添川小5年 鈴木優也)

「すこやか川柳」は、めざみの里まつりに合せ、小中学生の皆さんから応募いただいた作品です。優秀作品を順次紹介していきます。

# 「飯豊町民の歌」を制定 音楽からのまちづくりは後世へと続く



2011.11.19

町民総合センター「あ〜す」開館20周年記念式典

①

この節目を機に、町では「飯豊町民の歌」を制定。歌は、平成6年に作られた合唱組曲「ラブリィ・ホームタウン」ふるさとに捧げる6つの讃歌より「いつも心に」が選ばれました。作詩は町芸術文化振興専門員の村田さち子先生、作曲は白石哲也先生。町の美しい自然景観と郷土愛をテーマにした曲で、制作以来、広く親しまれてきました。

「あ〜す」正面には歌詩を刻んだ歌碑が建立され、式典に先立って出席者の皆さんへ披露されました。除幕式で村田先生は、「美しい風景と温かい人たちがいる飯豊町は私の大切なふるさと。素晴らしい町という思いを素直に表現した詩です。町の歌に選んでいただき誇りに思います」と町民の皆さんへ感謝の言葉を述べられました。

## 「いつも心に」を選定



②

町民総合センター「あ〜す」開館20周年記念式典は、11月19日、同センターで盛大に行われました。

式典は町内外から約400名が出席。式辞の中で後藤町長は、「音楽からのまちづくりの拠点として『あ〜す』は、多くの音楽家の先生方の支援と、そして町民の皆さんの手でここまで育ってきました。勇気・うるおい・活力を与えてくれる施設であり続けるように、共に力を合わせていきましょう」とさらなる発展を誓いました。また式典では、特別に編成された団員総勢70人にのぼる混声合唱団「アルカディア」が、「いつも心に」を披露。力強い歌声が会場一杯に響き渡り、町民の歌として未永く歌い継がれていくことを出席者に印象づけました。

式典前にはめざまみの里音楽祭が、終了後には「あ〜す」を拠点に活動する6団体のジョイントコンサートが開かれ、20周年を祝うこの日は、終日音楽にあふれていました。



④



③

①白石哲也先生指揮の下、混声合唱団「アルカディア」が、式典で町民の歌を披露 ②「いつも心に」の詩を刻んだ歌碑が「あ〜す」正面に建立された。揮毫は村田さち子先生 ③多くの出席者が見守る中、(右から)菅野議会議長、白石哲也先生、村田さち子先生、後藤町長によって歌碑除幕が行われた ④式典のあとジョイントコンサートが行われ、めざまみキッズによる「獅子の笛」が上演された

# 緑のふるさと協力隊

通信

**発信③**  
雪の季節を迎えるにあたって

細川由貴 (浜松市出身)  
牧野美咲 (金沢市出身)



中津川チームの一員として町のバレー大会に参加しました。楽しく試合をすることができました

10月から「広報いいで」で記事を書かせていただくことになり、「広報で見たよ」と声をかけていただく機会が何度かありました。私たち協力隊の活動をいつも見守ってくださっていることに感謝の思いでいっぱいです。

紅葉も終わり、私が待ち望んでいた雪の季節を迎えました。太平洋側の温国で育った私は、雪はスキー場でしか見たことがありません。幼い頃、少しだけ雪が

舞ったときには、すぐさま外に飛び出し、走り回って喜んだほどです。

あるとき雪の話題になり、地域の方が雪を「捨てる」と表現していることに驚きました。私にとっては、雪はお金をかけて見に行くものなのに、ここでは雪は「捨てる」もの。それだけたくさんの雪がある場所に住めるのはとても貴重な経験だと思っています。

雪の怖さも苦労も、私はまだ何も知りません。協力隊の活動を終える3月には、雪に対してどんな印象に変っているのでしょうか。ひとつ言えるのは、何も知らない、初めての年だからこそ感じられる雪の姿がきつとあるということです。今だからこその感覚を味わいながら、これからの雪の季節を満喫して活動していきます。

(細川)



(敬称略)

- ◆山形県戦没者遺族大会会長表彰  
佐原角兵衛(添川)
- ◆山形県戦没者遺族援護功労者知事感謝状  
高橋吉朗(手ノ子)
- ◆山形県・県民福祉大会
- ◇県知事表彰 民生委員・児童委員  
遠藤嘉昭(添川) 片桐天山(萩生)  
五十嵐あい(白川) 岡桂(下屋地)
- ◇県知事表彰 社会福祉事業従事者等  
嘉藤美和子(町社会福祉協議会)

- ◇ボランティア団体  
町西ゆりの会(萩生)
- ◇大会会長表彰 民生委員・児童委員  
功労者/小関恵子(手ノ子)  
伊藤一則(萩生)
- ◇大会会長表彰 社会福祉事業協働・奉仕者(団体)  
高校生ボランティアサークル「さんたくろ〜す」
- ◆山形県ベストアグリ賞  
なかつがわ農家民宿組合
- ◆町総合体育大会
- ◇バレーボール大会
- 6人制  
①萩生 ②樺 ③手ノ子・高峰
- 9人制

- ①小白川 ②黒沢 ③東部・萩生
- 最優秀選手/梅津昌介(萩生)  
鈴木由美子(小白川)
- 優秀選手/木村朋弥(樺)  
渡部美智子(黒沢)
- ◇卓球大会
- ①萩生 ②中 ③樺
- 最優秀選手/伊藤秋恵(萩生)
- 優秀選手/嶋貴明美(中)
- 【小学生卓球大会】
- 男子/①加藤宏基(飯豊卓球スポ少) ②加藤誠惟(同) ③佐藤卓海(同)、草野光都(中津川スポ少)
- 女子/①後藤志帆(飯豊卓球クラブ) ②岡田実夕(手ノ子小)
- ③原田愛佳(飯豊卓球スポ少)

## シーズン到来！ 手ノ子スキー場 24日OPEN！

12月24日に手ノ子スキー場がオープンします。安全な運営を第一に、町民の皆さんに親しまれるスキー場を目指します。どうぞご家族でスキーをお楽しみください。ロッジでは、あったかメニューを準備してお待ちしています。

❖営業期間  
12月24日(出)～3月4日(日)

❖営業時間  
①昼間/土・日曜日・祝日  
9:00～16:30  
※平日は、学校スキー授業のみ営業  
②夜間/火・木・金・土曜日  
17:30～21:00

❖問合せ先  
手ノ子スキー場 ☎75-2811  
役場教育文化課生涯学習振興室 ☎72-2111内線160、162



### シュレップリフト料金 (単位: 円)

券種	一般	中学生以下	備考
回数券	1,100	600	昼夜共通
1日券	2,100	1,200	
ナイター券	1,200	700	
シーズン券	16,000	8,000	ナイター可

※団体割引あり

### 簡易リフト料金 (単位: 円)

券種	一般	中学生以下	備考
1日券	500	300	

飯豊町役場

電話 0238-72-2111  
FAX 72-3827  
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp  
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

おきたまLOVEワゴン  
参加者大募集

置賜3市5町の若者がプロデュースする婚活プロジェクトの第3弾は「おムコさん、うちくる？」です。

- ◆日時／1月28日(土) 17:00～21:30
- ◆場所／農家レストランエルベ
- ◆募集／20～45歳までの独身男性とお嬢さん希望の独身女性 各20名(合計40名)
- ◆参加費／男性・女性共に2,000円
- ◆内容／本町の農家レストランエルベで、立食形式のねるとんパーティー。初婚・再婚オールOK。気軽におムコさん、マスオさん候補と出会いませんか？
- ◆申込方法／下記のホームページから申し込みください  
<http://www.okikou.or.jp/d/>
- ◆申込・問合せ先  
置賜広域行政事務組合総務課企画係  
☎0238-23-3246

生活応援ローンのお知らせ

町と労働金庫が協力して低利で融資する制度です。

- ◆対象者／会社や商店に1年以上お勤めの方で、労働組合がない、または職場に融資制度のない方
- ◆利用対象／自動車・除雪機購入、冠婚葬祭費、生活資金全般に利用可能
- ◆融資額／200万円以内
- ◆融資期間／7年以内
- ◆金利／年2.0% (固定金利)
- ◆保証料／年0.3%
- ※一定の条件のもとに町の利子補給制度があります
- ◆申込・問合せ先  
東北労働金庫長井支店☎84-1100

ニューイヤー  
スペシャルコンサート

大阪フィルハーモニー首席コンサートマスターなど日本を代表する音楽家が集う豪華なクラシックコンサートです。チケットの売り上げの一部は東日本大震災の被災地へ寄付されます。

- ◆日時／1月5日(木) 18:30開演
- ◆会場／町民総合センター「あ～す」
- ◆出演／長原幸太withフレンズ、杉木峯夫、レガシー金管五重奏、文屋小百合(ソプラノ歌手・白鷹町出身)ほか
- ◆チケット(全席自由)
  - 一般3,000円(ペア券5,000円)
  - 学生1,000円
- ◆チケット取扱  
町民総合センター「あ～す」
- ◆問合せ先／コンサート実行委員会事務局・渡部☎090-7061-8685

こどもゆきみらい  
絵画作品募集

- ◆テーマ／「雪とみらいの私」
- ◆応募締切／1月31日(火)
- ◆応募資格／県内在住の小学生
- ◆応募基準／画用紙四つ切りサイズ 絵の具、クレヨン、色鉛筆など(油絵、貼り絵などは除く)
- ◆応募方法／個人、学校単位
- ◆応募・問合せ先／やまがたゆきみらい推進機構事務局(村山総合支庁北村山総務課) ☎0237-47-8614

中部地区公民館の  
臨時給水施設を終了します

水道水の臭気による臨時給水施設として、中部地区公民館の屋外給水栓を開放しておりましたが、12月20日(火)で終了いたします。

- ◆問合せ先／役場地域整備課上下水道室☎72-2111内線154

町で使用しなくなった  
除雪機を売払します

- ◆売却物件  
ハンドガイド型除雪機  
年式/平成13年  
アワメーター/1,388時間  
規格/40PS級
- ◆売り払い方法／一般競争入札
- ◆現車見学会  
日時/12月19日(月) 10:00～12:00  
場所/除雪格納庫(役場西側)
- ◆入札参加申込書の配布  
町のホームページからダウンロードするか、役場総務企画課総務情報室で配布しています
- ◆入札参加申込  
12月19日(月) 17:00まで役場総務企画課総務情報室へ提出ください
- ◆入札日時/12月27日(火) 11:00～
- ◆その他/入札参加条件、売り払い条件がありますので、必ず事前にご確認ください
- ◆問合せ先/役場地域整備課建設室  
☎72-2111内線158

めざみの里書初め大会  
参加者募集のお知らせ

大人から子どもまで、また町外の方も、だれでも参加できます。書初め志を新たにして新年を迎えませんか。

- ◆日時／1月2日(月) 10:00～
- ◆場所／めざみの里観光物産館
- ◆持ち物／書道道具・新聞紙・おしぼり
- ◆参加費／300円
- ◆申込方法
  - ①小中学校の方は各学校へ
  - ②一般の方は下記まで電話で申し込み
- ◆申込締切／12月20日(火)
- ◆申込・問合せ先  
めざみの里観光物産館☎86-3939



こせきのほど  
**戸籍の窓**

(11月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所	氏名
(黒 沢 木 村 正 さん 長 井 市 大 越 さおりさん 南 陽 市 山 岸 洸 太さん 添 川 遠 藤 友里恵さん)	

お誕生おめでとうございます

住所	氏名	ご両親
萩生 木 村 文 飛く さん (康 之 中 大谷部 結 依ちゃん (裕 太 紗 織		

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
中 沖 渡 部 ま せさん		96
小白川 中郷 舟 山 喜 八さん		82
手ノ子 町下 井 上 ふ うさん		86
椿 厚生 遠 藤 伊勢次さん		90
手ノ子 向原 中 澤 テ イさん		100
岩倉 伊 藤 てつよさん		95
萩生 中ノ舘 手 塚 道 雄さん		78
添川 ひめさゆり 鈴 木 定 助さん		87
添川 ひめさゆり 荒 川 す ゑさん		90
椿 駅前 田 制 きり子さん		83
椿 駅前 高 橋 わ きさん		97

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

**人の動き**

11月分 ( ) 内は対前月比				
世帯数	2,375 (-4)	転入	12	
人	男	3,896 (-8)	転出	16
	女	4,141 (-4)	出生	3
口計	8,037 (-12)	死亡	11	

◇東日本大震災を抜きに今年一年を語ることはできません。後藤町長は「若者団体の集い」で、集まった若い人たちの前でこう話しました。▽「これまで自分たちの利益を考えて懸命に働けば国は豊かになり、社会は成長すると信じられてきた。しかし、震災後は地域の人たちが手を取り合って、みんなのことを考えて社会を豊かなものにしてやうという姿勢に変わってきた」▽でんでの利用者の方たちもまた、社会の一員として地域に生きよう、就労の訓練に励んでいます。手を取り合う社会に向け、私たちからも歩み寄っていきましょう。(横山)

**年末年始のごみの出し方について**

長井・千代田クリーンセンターでは年末に出る家庭ごみの持ち込みを受け付けます。

◆日時/12月29日(木) 9:00~16:00  
※12:00~13:00を除く

◆ごみの種類/可燃・不燃・大型ごみ・犬猫などのペットの死体

※家電リサイクル法対象品・タイヤ・農業用ビニールなどは不可

◆料金/10\*<sub>0</sub>につき150円  
(犬猫などの死体は、1体2,000円)

◆利用方法

- 可燃・不燃に分別してください
- 指定袋ではなく紙袋や箱、ビニール袋でも可能です
- 古紙・缶・布・ペットボトルなどは分別してできるだけ資源ごみとして収集所に出してください

◆その他

- 当日は混雑が予想されます。平日も同じ時間帯で受け付けていますので計画的に搬入ください
- クリーンセンターは、12月30日(金)~1月3日(火)まで休みとなります

◆年末年始のごみ収集について

12月30日(金)~1月3日(火)までごみ収集は休みとなりますので収集所には出さないでください。ごみカレンダー記載のとおり、1月4日(水)から開始となりますのでご協力をお願いします。

◆問合せ先

- 長井クリーンセンター ☎84-6911
- 千代田クリーンセンター(高島町) ☎0238-57-4004
- 役場住民税務課生活環境室 ☎72-2111内線132

**置賜広域行政事務組合 競争入札参加登録申請**

置賜広域行政事務組合では、競争入札参加登録の追加申請を受け付けます。平成23年に申請している場合は、申請の必要はありません。

◆平成24年度分/①建設工事

②設計・測量コンサルタント

◆平成24・25年度分

③物品納入および役務提供

◆受付期間/①、②: 2月1日(水)~17日(金)

③: 1月16日(月)~2月3日(金)

※郵送の場合は当日消印有効

◆留意点/平成24年4月1日から米沢市、南陽市、高島町、川西町の消防・救急業務が各市町から置賜広域行政事務組合に移ります

◆申請方法/必要書類などの詳細はホームページをご覧ください

<http://www.okikou.or.jp/>

◆申請・問合せ先/置賜広域行政事務組合総務課庶務係 ☎0238-23-3246

**特別遺族給付金の請求はお早めに手続きください**

石綿による疾病を発症し死亡された労働者のご遺族で石綿救済法に基づく特別遺族給付金の請求期限は、平成24年3月27日までです。

特別遺族給付金の支給対象者は、平成18年3月26日までに亡くなった労働者のご遺族の方です。それ以降に死亡した場合は、労災保険法に基づく遺族補償給付の対象となりますが、請求権は亡くなった日の翌日から起算して5年間となっています。それ以降は請求できませんのでご注意ください。

◆問合せ先/山形労働局労災補償課

☎023-624-8227

**「認知症」のことで悩んでいませんか?**

認知症の悩みなど、高齢者とそのご家族の方はお気軽にご相談ください。

◆相談日時/火曜日・金曜日

13:30~16:00

◆相談員/精神保健福祉士・社会福祉士・介護福祉士ほか

◆相談・問合せ先/山形県高齢者総合相談センター ☎023-622-6511



# 日本一の観賞植物誕生の軌跡

花卉生産者

## 片桐康之さん

(萩生)



## Katagiri Yasuyuki

片桐康之さんしか生産できない  
「オンリー・ワン」の観賞植物が、  
アジア最大の花卉市場、愛知豊明  
花き地方卸売市場の品評会で見事  
「ナンバー・ワン」を獲得した。  
そこには飯豊町の気候風土に合っ  
た植物をつくらうと研究を重ねて  
きた片桐さんの努力があった。

かたぎり・やすゆき◎1965年9月生まれ、大阪府出身。花卉生産者。大学院卒業後、10年間民間企業の研究員を勤め、その間、米国のロックフェラー大学での留学経験も持つ。00年新規就農者として飯豊町にIターン。萩生地内の2棟のハウスで年間約20品種の花弁を生産する。町内の生産者で組織する宿根草研究会の会長も務める。妻、長男、長女の4人家族。萩生在住

profile

**アジア最大の市場で大賞受賞**  
大粒で真っ赤な実と、それを際立たせる緑の葉。これこそが、片桐康之さん(萩生)が生産する観賞植物「チエツカーベリー(和名・ヒメコウジ)」の特徴だ。一般に市販されているものと比べると、とても同じ品種とは思えないほどである。

10月19日、アジア最大規模の取引量を誇る愛知豊明花き地方卸売市場で「2011年ポットプランツコンテスト・秋の部」が開催された。全国400点以上の出品の中から市場関係者の投票によって、片桐さんのチエツカーベリーが見事、大賞を受賞。実質の日本一に輝いたのだ。

「大賞をいただき、率直にうれしく思います。地域の方々の協力と、町内の鉢花生産者の皆さんと切磋琢磨してきたおかげです。これを一つの通過点として、今後の生産の励みにしていきたいです」と片桐さんは喜びを語る。

チエツカーベリーは秋から冬にかけて色づき、観賞用として親しまれている。その色合いからクリスマス・シーズンには特に人気が高まる。

片桐さんがチエツカーベリーの生産に着目したのは、寒さに強いという性質を持っていたから。飯豊町の気候に合っていると直感したのだ。昼夜の温度差が大きい秋の気候は、

実の発色を良くすることもわかった。だが、チェッカーベリーへの生産は、そう容易ではなかった。播種から出荷できるまで2年間を要し、加えて病気にも弱い。

初めて植えた年、片桐さんは、半分以上が枯れるという事態に見舞われた。これほどの被害に遭えば、大抵、「生産しにくい植物」と判断し、病気に強い育てやすい植物に転換するのが普通ではないか。しかし、片桐さんは違った。「こんなに作りにくいなら、全国に生産者は増えないはず。商品の差別化を図るに適している」と、ひるむどころか、失敗を前向きに捉え、チェッカーベリーの生産にさらに意欲を燃やしたのだ。

県の農業普及課に相談し、枯れた病気の原因を調べてもらい、防除方法を工夫した。さらに海外を含め、さまざまなところから種を購入。大実で、病気に強く、町の気候に合ったものを選別した。管理方法にも改良を重ねながら、8年間かけて片桐

## 苦難にひるまず、8年間かけて、理想のチェッカーベリーを追求し続けた



photograph

1 出荷前のチェッカーベリーに自らデザインしたラベルを添える片桐さん 2 左が一般的に市販されているチェッカーベリー、右が品評会で大賞を受賞した片桐さん生産のチェッカーベリー。別の品種に見えるぐらい、赤い実と緑の葉が印象的だ 3 生育1年目のチェッカーベリー。2年間かけてこまめに手をかけ、大きな実を結んでいく

さんが思い描く理想のチェッカーベリーへと近づけていった。そんな絶え間ない努力が、日本一という称号を得るにふさわしい、観賞植物を世に送り出したのだ。

### 厳しいからこそ価値ある商品を

花卉生産者は今、価格の低迷に悩まされ、厳しい経営を迫られている。片桐さんもその現状を認めつつも「厳しいからこそ、お客さまが欲しい価値ある商品を作り出すことが必要。品評会に出品してきたのは、価値に見合った価格で市場に販売することができるところ」と話す。今回の大賞受賞によって、町内の花卉生産が活気づき、さらには町が産地ブランドとして向上する一助になることを期待している。

この秋、片桐さんにはもう1つうれしい出来事があった。それは、ボランティアで指導する飯豊中学校のソフトテニス部が、新人戦で県大会出場を果たしたことだ。

「子どもたちには、『できない理由を探すのは簡単なこと。できるためにはどうしたらよいか、考えて挑戦するやる気が大事』と伝えていきます。それに応えてまじめに練習に励んだ子どもたちを誇りに思います」と片桐さんは目を細める。

そしてその言葉は、片桐さん自身にもしつかりと当てはまっていた。



ONLY ONE  
NUMBER ONE  
CHECKERBERRY

文化財は、郷土の歴史、民俗、信仰、自然を物語る町の宝。継承し守り続けている人たちがいるから輝く価値がある。



写真／木造不動明王立像の状態を確認する岩倉神社の役員の皆さん。岩倉神社は、地域の人たちの手で大切に守り続けられている

## Treasures in Iide Town

15

selection

# 岩倉神社 木造不動明王立像

昭和60年度町指定有形文化財（彫刻）指定

### Interview

#### 守り続ける人たち



岩倉神社 氏子総代  
伊藤 幸作 さん  
(岩倉)

### 住民で話し合い計画的な修復を図りたい

岩倉神社は、面積約2,800㎡の境内に樹齢200余年の杉の巨木が林立し、参道には二体の仁王像もあって、神聖で気高い神社だと自負しております。

昔から岩倉部落の住民からは「お不動様」として親しまれ、無病息災を祈り、厚く信仰してきました。9月9日のお祭りには毎年開帳し、だれでも拝観することができます。

春と秋には部落の活動として境内の清掃や草刈りを、冬には部落の組ごとに当番制で雪下ろしを行っています。

神社は相当に古いため、あちこちに修復の必要ができています。場当たりのではなく、住民で話し合い、計画的に修復していくことが大切だと考えています。

### 解説

#### 岩倉神社 木造不動明王立像

本神社は元来、飯豊山不動院岩蔵寺と称した。永保元年（1081）ごろ、智顛（ちえい）行者の創立との言い伝えがある。永禄4年（1561）火災炎上。明治5年に神仏分離により本尊を日本武尊として祭る岩倉神社に改められた。火災当時焼け残った門杉一本の切株跡が今も残されている。

本神社の本尊である木造不動明王立像は、寄木造りで像高142.3cm、肩張37.8cmの町内第二の大きな仏像である。造立は室町時代前期までさかのぼることができ、地方仏師の作と推定される。永禄4年の火災に像自ら難を逃れたという伝承が残る。

昭和60年2月、町の有形文化財（彫刻）に指定された。